

2022年 劇場で観た映画

1	ヴォイス・オブ・ラブ		セリーヌ・ディオン。
2	日本語劇場版 サンダーバード55 GOGO		
3	ユージュアル・サスペクツ	★★	1995年公開。若かりしケヴィン・スペイシー、ベニチオ・デル・トロとか。
4	トレインスポッティング	★★	1996年公開。ユアン・マクレガーとか。
5	マークスマン		
6	スパイダーマン ノー・ウェイ・ホーム		
7	スティル・ウォーター	★★★★	マット・デイモンの代表作の一つになる！
8	クライ・マッチョ		
9	ハウス・オブ・グッチ		
10	コーダ あいのうた		
11	ライダーズ・オブ・ジャスティス	★★★★	デンマーク・スウェーデン・フィランド合作
12	さがす		
13	名付けようのない踊り		田中泯
14	ドント・ストップ		
15	声もなく		韓国映画
16	三度目の、正直		
17	ブラックボックス 音声分析捜査		
18	ウエスト・サイド・ストーリー		
19	オーストリアからオーストラリアへ～ふたりの自転車大冒険		
20	ゴーストバスターズ アフターライフ	★★★★	主演の女の子が素晴らしい！
21	高津川		
22	鹿の王 ユナと約束の旅		
23	ナイル殺人事件		
24	ライフ ウィズ ミュージック	★★★★★	SIA脚本、監督作品。愛にあふれていた。
25	ドリーム・プラン		
26	余命10年		小松菜奈。
27	ザ・バットマン		
28	猫は逃げた		
29	ベルファスト		
30	ナイトメア・アリー		
31	SING シング ネクストステージ		
32	モービウス		
33	アンビュランス		
34	アネット		
35	TITANE チタン		
36	山歌		
37	リンダ・ロンシュタット サウンド・オブ・マイ・ヴォイス		
38	カモン カモン		
39	ドクター・ストレンジ／マルチバース・オブ・マッドネス		「三つ目が通る」やん
40	雄獅少年 少年とそらに舞う獅子	★★	家族、友情のドラマ

41	シン・ウルトラマン		やっぱりラストは使徒(笑)
42	流浪の月	★★★★★	李相日監督と撮影監督、主演たちの素晴らしさ！
43	ハケンアニメ！		
44	鋼の錬金術師 完結編 復讐者スカー		
45	トップガン マーヴェリック	★★★★★	エンタメ映画の最高峰。池袋IMAX。
46	犬王		
47	PLAN75		
48	峠 最後のサムライ		がっかり
49	ALIVEHOON アライブフーン		
50	ベイビー・ブローカー		ソン・ガンホ
51	神々の山嶺		
52	エルヴィス		
53	キングダム II 遥かなる大地へ		
54	アルピニスト		
55	ジュラシックワールド 新たなる支配者		恐竜が単なる驚かせるスリラー扱いやん。
56	灼熱の魂	★★★	『DUNE』のドゥニ・ビルヌーブ監督の2010年作品。
57	ギルバート・グレイブ	★★★★	1993年公開、ジョニー・デップとレオナルド・ディカプリオ
58	トップガン マーヴェリック	★★★★★	(2回目)日比谷TOHOのIMAX
59	はちどり		
60	ブレットトレイン		はちゃめちゃ作品。VP撮影。
61	さかなのこ		のん。
62	NOPE ノープ	★★★★★	ホラーやなくていろいろ印象に残った
63	ヘルドッグス 地獄の犬たち		原田真人監督
64	映画はアリスから始まった		松竹の宮本さんから薦められて
65	沈黙のパレード		
66	もっと超越したところへ。	★★★★	舞台劇、4組のカップルのドタバタ劇。
67	写真家たちのショートフィルム		
68	犯罪都市 THE ROUNDUP	★★★★	マ・ドンソク、兄貴～！！！！
69	窓辺にて		
70	たまねこ、たまびと		
71	警官の血		
72	すずめの戸締り		
73	あちらにいる鬼		瀬戸内寂聴をモデル
74	ザリガニの鳴くところ	★★★★	
75	擬音 A FOLEY ARTIST		
76	ブラックアダム		
77	THE FIRST SLAM DUNK	★★★★★	ハリウッドを超えた3D-CGアニメで試合を体感！
78	ある男		
79	月の満ち欠け		
80	人生クライマー 山野井泰史と垂直の世界		
81	シスター 夏のわかれ道		

82	指先から宇宙まで 素晴らしき短編アニメーションの世界		
83	ホイットニー・ヒューストン I WANNA DANCE WITH SOMEBODY		
84	アバター ウェイ・オブ・ウォーター	★★★★★	5部作の第2部。Doloby Cinemaで鑑賞。
85	窓 MADO		
86	あのこと		
87	かがみの孤城		
88	ケイコ 目を澄ませて	★★★	16mmフィルムで集中力が違う

2013年 45本

2014年 68.5本

2015年 54本:「トイレのピエタ」、「マッド・マックス 怒りのデスロード」、「セッション」

2016年 74本:「ハッピー・アワー」、「ビューティ・インサイド」、「ソング・オブ・ザ・シー 海のうた」、「この世界の片隅に」、「湯を沸かすほどの熱い愛」

2017年 91本:「スター・ウォーズ 最後のジェダイ」、「彼女が その名を知らない鳥たち」

2018年 107本:「スリー・ビルボード」、「しあわせの絵の具 愛を描く人 モード・ルイス」、「焼肉ドラゴン」、「カメラを止めるな!」、「ボーダーライン ソルジャーズ・デイ」

2019年 121本:「スター・ウォーズ スカイウォーカーの夜明け」、「フリーソロ」、「ベン・イズ・バック」

2020年 68本:「37セカンズ」、「海辺の映画館 キネマの玉手箱」、「TENET テネット」

2021年91本:「DUNE 砂の惑星 PART ONE」、「ファーザー」、「街の上で」、「ネクスト・ドリーム ふたりに叶える夢」

2022年88本:「流浪の月」、「ライダーズ・オブ・ジャスティス」、「NOPE」

<総評>

11月下旬にコロナ陽性となり観に行く予定だった4本を飛ばした。今年もいくつかいい作品に出会えてよかった。ジャンルも国も様々なのですべてを混ぜてランキングを付けるのは難しく、"出会えてよかった映画"としては今年はコレ!

流浪の月

トップガン マーヴェリック

アバター ウェイ・オブ・ウォーター

ライダーズ・オブ・ジャスティス

ライフ ウィズ ミュージック

THE FIRST SLAM DUNK

NOPE

「流浪の月」は美しかった。生きろ!生きて!と涙を流しながら声に出しそうになった。

「トップガン」、「アバター」が入るのはやっぱりすごかったし、作品として素晴らしかった。

「ライダーズ・オブ・ジャスティス」はリアルなアクションと登場人物たちにクセがあり展開が読めず面白かった。

ハラハラドキドキの緊張感と美しい風景が最高。

「ライフ ウィズ ミュージック」はSIA脚本・監督で人々の愛に溢れてたなあ。

「THE FIRST SLAM DUNK」はハリウッドを超えた3D-CGアニメの威力がすさまじく、試合を体験できた。

「NOPE」はホラーかとびびってたけど、いろいろ深くて印象に残った。あのシーンはどうたらこうたら、と観た人で盛り上がった。

次点はコレ。

ゴーストバスターズ アフターライフ

スティル・ウォーター

ケイコ 目を澄ませて